

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	28年2月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

28年2月

〔漁業〕

- ・ 2月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を下回った。底曳き網漁、たらすけそ漁、かに漁、昆布出荷などで前年を下回った。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 国内軽種馬の約8割を生産する日高管内で、生産農家の減少が続いている。最近10年間だけでも3割減のペース。後継者不足に加え、巨額の初期投資が新規参入を難しくしている。ただここ数年、日高軽種馬農協の競り市は活況を呈しており、減少の歯止めに期待がかかる。
- ・ 軽種馬の出産が始まっているなか、馬鼻肺炎ウイルスによる流産が一部で発生しており、深刻な状況となっている。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は6百万円で前年を9百万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は42百万円で前年を5,893百万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、2件で前年を5件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町で、大正15年創業の老舗デパートが29日で90年の歴史に幕を下ろした。戦前から戦中、戦後に渡って文具や事務用品、玩具、画材などの商品を販売、静内みゆき通りの名物店として町民に親しまれた。
- ・ 浦河町で、町内商店街で集めたレシートで商品券などが当たる「浦河町レシート祭り」が20日、町総合文化会館で開かれた。町内109の協賛店で買い物をし、3店舗分のレシートを会場へ持ち寄ると1回の抽選ができる。来場した多くの町民がイベントを楽しんだ。

〔観光・その他〕

- ・ 日高観光セミナーが17日、町総合文化会館で開かれ、新冠町観光振興プロデューサーの谷本晃一さんが地域独自の魅力を生かした観光振興を提言した。「地元にある素材を生かし、稼げる観光を目指そう」、「まち全体を一つの会社として考え、民間が観光で稼いで税収を増やし、行政が公共サービスを充実させる豊かなまちづくりを進めよう」と呼びかけた。
- ・ 日高鳥獣被害防止対策広域協議会は、2014年度のエゾシカによる日高管内農林業被害額をまとめた。前年度より2億6,400万円減の6億4,800万円だった。日高は釧路に次ぐ全道ワースト2位。

〔雇用〕

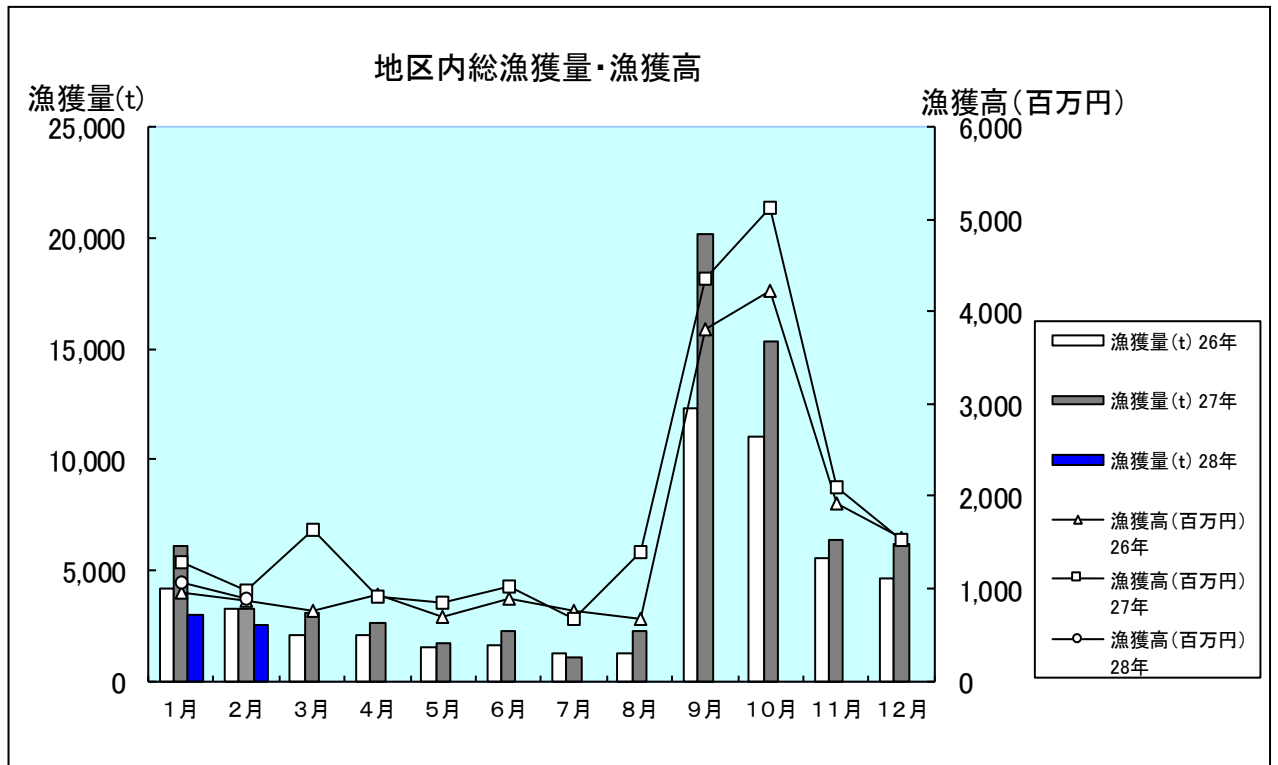
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 漁業は、漁獲量、漁獲額共に前年を下回った。軽種馬生産業は軽種馬の出産が始まっているが、馬鼻肺炎ウイルスによる流産が一部で発生しており、心配な状況となっている。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）は前年を大きく下回った。個人消費は冬期中のこの時期動きは鈍く概ね横這いで推移しており、弱含みながら足踏みの状態が続いている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 たこ、かれい、つぶ、かに漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き網、たらすけそ漁等。
 総漁獲量 2,485t・金額890百万円(前年同月比728 t 減・84百万円減)。



底曳き網漁	1,193 t	156 百万円	(同	536 t 減	13 百万円減)
かれい漁	89 t	41 百万円	(同	29 t 増	20 百万円増)
たこ漁	304 t	154 百万円	(同	106 t 増	66 百万円増)
つぶ漁	53 t	50 百万円	(同	増減なし	1 百万円減)
ほっき漁	16 t	7 百万円	(同	6 t 減	3 百万円減)
うに漁	19 t	33 百万円	(同	増減なし	2 百万円減)
めぬけ漁	9 t	11 百万円	(同	1 t 減	3 百万円増)
たらすけそ漁	449 t	52 百万円	(同	286 t 減	26 百万円減)
かに漁	46 t	87 百万円	(同	17 t 減	25 百万円減)
なまこ	1 t	6 百万円	(同	増減なし	3 百万円増)
昆布	247 t	277 百万円	(同	60 t 減	116 百万円減)
その他	59 t	16 百万円	(同	43 t 増	10 百万円増)

- 2月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を下回った。底曳き網漁、たらすけそ漁、かに漁、昆布出荷などで前年を下回った。一方、たこ漁は好調で、数量金額ともに前年を大きく上回った。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ バブル期並みの売上を記録している北海道市場だが、90年代とは異なり、生産頭数は下げ止まりをみせているだけにとどまり生産牧場数は減少の一途。生産頭数は最盛期の約4割減で、2001年には全国で1,500戸を超えていた生産牧場数は、15年には895戸になってしまった。後継者問題は急務で深刻だ。

〔畜産業〕

- ・ 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数104頭（前年同数）金額9,775万円（同7,578万円）。価格は、子牛が75万円（前年60万円）、肥育牛は126万円（同105万円）。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数35頭（前年同数）金額は2,473万円（同1,948万円）。価格は牡が74万円（同59万円）牝は65万円（同50万円）。国内産牛の出荷頭数の減少により高値で取引されている。

〔花き栽培〕

- ・ 2月の花き出荷実績は、30千本、金額2,911千円（前年8千本、576千円）。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）は、件数2件、金額6百万円（前年2件、15百万円）。工事発注状況をみると、前年同月比件数で1件、金額は9百万円下回った。
- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、42百万円（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）。前年同月比5,893百万円・99.3%の減少。前年は平取ダム関係工事5,873百万円が計上されたため、今期は大幅な減少となった。4～2月累計では24,509百万円、同比7,362百万円・23.1%減少した。

〔建設業〕

- ・ 夏場のイチゴ生産が盛んな浦河で、新規就農者を呼び込むため町が昨年10月から建設を進めてきた16棟のビニールハウスが完成した。1棟の面積は350平方メートル。日差しの強弱をセンサーで計測し、土壌に水と肥料を自動で供給する「給液装置」やボイラー、換気装置などを設置。町は新規就農者に対し、ハウス1棟当たり年間40万円で貸し出し、11年目に就農者へ無償で譲渡。イチゴ生産を拡大し販売額を現在の2倍の4億円まで伸ばす計画。

〔建築確認申請〕

- ・ 2月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は2件で前年を5件下回った。累計（27年4月～28年2月）でも93件と、前年を17件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区) は、数量が 673 t(前年 460 t)で前年比 46%の増加。出荷金額は 11,307 千円 (同 7,936 千円) で同比 42%の増加となった。

〔製 材〕

- ・ 建築素材、製材等の販売は受注上向き稼働活発となっている。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 野菜類は道内産 2 割、本州産 8 割での入荷となっており、ほうれん草、小松菜、キャベツ、白菜は前年並み、キュウリ、ナスは高値で推移している。一方、玉ネギは約半値の安値で入荷している。果物類は、輸入物のバナナ、グレープフルーツなど高値で入荷している。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 浦河町内で、採取したハマナスの花と湧き水を原料としたシャンプーとコンディショナーが完成した。町地域おこし協力隊員が企画し札幌の化粧品会社に製造を委託し、20日に町総合文化会館で開かれた「浦河町レシート祭り」で販売された。
- ・ 平取養護学校静内ペテカリの園分校が24日、町内のスーパーで、高等部の生徒が授業で手作りのキャンドルやカードケースなどの販売を行った。

〔観光・その他〕

- ・ 札幌圏や道外の大学生による北海道の就業体験ツアー「地域へ飛び込め！」で、14日から21日まで男女3人の大学生が浦河町のイチゴ生産農家で就農や浦河暮らしを体験した。道内で地方の仕事や暮らしを知ってもらい、学生のUターン、Iターンを促進する都市部と北海道の地方を結ぶプロジェクト。
- ・ 浦河町は22日ドラッグストアを全国展開する株式会社ツルハと、災害時の応急生活物資の提供に関する協定を締結した。災害時、同社や店舗が保有する生活物資を支障のない範囲において優先的かつ速やかに町に提供し、応急対策の円滑化を図る。浦河町と物資供給の協定をする事業所は、この他に建設機器類リースの株式会社カナモト、同共成レンテム、コープさっぽろ、コンビニのセイコーマートとセブンイレブン・ジャパンがある。
- ・ 新冠観光協会と新冠ヒルズ共催の「Nikappu 体験ぽ〜くまつり 2016」が9日、レ・コードの湯駐車で行われた。町内の冬のイベントづくりとして、同観光協会では北見市や苫小牧市などのまつりを参考に始めたが、昨年5月に大規模な豚肉処理加工施設が稼働したことから本格開催となった。生ビールなどを楽しみながら、炭火焼で真冬の焼肉を堪能した。
- ・ 広尾町は、地元で取れたシシャモとコンブを東京都の小学校の学校給食に提供した。昨年初めて実施した「漁村ホームステイ」の縁から実現。都会の子どもたちに広尾の味覚を認識してもらい、将来的な広尾と都市との交流や、町内製品の販路拡大につなげる。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内（新冠町～えりも町）の倒産は、0件（前年同月0件）。
- 当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件（前年同月0件）。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は22件(前年同月20件)、負債総額は317億9千万円(同63億円)、倒産件数は前月比3件、前年比でも2件増加した。(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は723件(前年同月692件)、負債総額は1,635億2千万円(同1,511億8千万円)。
- 倒産件数は前月比48件、前年比でも31件の増加となった。

〔雇 用〕

- ・ 2月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.11倍で前年比0.05ポイント増加、前月比0.04ポイント減少した。有効求人数は945人で前年比11人減少、前月比72人の増加となった。有効求職者数は853人で前年比50人減少、前月比で92人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は0.99倍で前年比0.08ポイント増加、前月比増減なしとなった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 2/7 第66回 東京新聞杯 (GⅢ)
 スマートレイアー号 (新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)
- 2/14 第50回 共同通信杯 トキノミノル記念 (GⅢ)
 ディーマジエスティ (新ひだか町 服部牧場 殿生産)

平成27年度日高振興局管内の特別交付税交付額 (単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		総 額 の 伸 び 率 (A-B)/B
	総 額 A	3月交付額	総 額 B	3月交付額	
日高町	568,468	474,282	586,143	484,018	▲ 3.0
平取町	397,093	284,706	426,324	335,257	▲ 6.9
新冠町	300,807	263,029	311,233	284,849	▲ 3.3
浦河町	343,971	264,378	327,875	262,152	4.9
様似町	214,022	182,527	221,875	169,847	▲ 3.5
えりも町	218,916	150,775	224,945	158,774	▲ 2.7
新ひだか町	561,820	381,629	574,239	425,606	▲ 2.2
合 計	2,605,097	2,001,326	2,672,634	2,120,503	▲ 2.5

特別交付税は地域おこし協力隊経費や有害鳥獣駆除が増加。一方、原油対策経費の廃止や地方バス路線維持経費などが減少し、前年度3月分の21億20,503千円から1億19,177千円(5.6%減)減少している。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成28年2月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,354	-109	49	2,612	-33	52
日 高 町	12,527	-253	-25	6,309	-41	-19
新 冠 町	5,713	-14	-7	2,718	38	-10
新ひだか町	23,718	-467	-33	11,894	-109	-5
浦 河 町	12,896	-373	-137	6,708	-145	-101
様 似 町	4,623	-58	-7	2,251	4	2
え り も 町	5,051	-86	-15	2,166	-2	-3
日高地区合計	69,882	-1,360	-175	34,658	-288	-84
広 尾 町	7,306	-130	-4	3,481	7	-1
大 樹 町	5,762	-55	3	2,647	7	1
日高・十勝地区合計	82,950	-1,545	-176	40,786	-274	-84
札 幌 市	1,941,408	5,772	-193	1,026,955	11,183	14
江 別 市	119,371	-719	-63	55,532	271	-25
石 狩 市	59,182	-147	-8	27,195	191	15
北 広 島 市	59,259	-375	-32	26,891	170	0
恵 庭 市	69,042	87	-6	31,795	428	-20
千 歳 市	95,928	427	6	47,254	685	4
石狩地区合計	2,344,190	5,045	-296	1,215,622	12,928	-12
苫 小 牧 市	173,620	-395	-36	86,828	429	10
厚 真 町	4,691	-12	-8	2,122	25	0
む か わ 町	8,691	-246	-20	4,368	-38	-12
胆振地区合計	187,002	-653	-64	93,318	416	-2
営業区域合計	2,614,142	2,847	-536	1,349,726	13,070	-98

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成28年2月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
月間有効求人数	945	84,756	-1.15	3.90	8.25	7.00
月間有効求職者数	853	85,189	-5.54	-5.04	12.09	6.35
月間有効求人倍率	1.11	0.99	0.05	0.08	-0.04	0.00

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成28年2月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	2	-5	0
(新ひだか町～広尾町)	27/4～28/2 累計	93	-17	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成28年2月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	0	0	0	0		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	22	3,179	2	2,549		
全国	723	16,352	31	1,234		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成28年2月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
124,869	1.84	-0.40	50,301	-4.01	1.10

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	28年2月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	358	19.33	33.58
交換金額	319	-19.04	27.60
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

2月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-1.4	64.0	162.1	1.0	262.30	99.88	
広 尾	-2.9	133.5	158.1	1.4	251.41	98.57	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成28年2月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	96,986	-0.3	45,519	3.4	142,505	0.9
新ひだか町三石	27,538	1.1	16,384	-6.9	43,922	-2.0
浦 河 町	57,826	-0.0	24,472	-3.6	82,298	-1.1
様 似 町	24,953	5.1	10,859	-9.3	35,812	0.3
え り も 町	24,877	-1.6	9,221	-7.9	34,098	-3.4
広 尾 町	36,160	0.3	15,059	0.3	51,219	0.3

* 広尾町は28年1月分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、管内における観光の取り組みについて、紹介いたします。

<平成27年度日高観光セミナー&フード塾>

平成28年2月17日浦河町総合文化会館において、日高振興局、日高管内観光連盟主催（日高信用金庫共催）で「平成27年度日高観光セミナー&フード塾」を開催し、約80名の方々にご参加いただきました。

◆講演

新冠町観光振興プロデューサーの谷本晃一（たにもとこういち）氏から、「まちを変える小さな仕事～新冠の地域資源を活用した「共益」思考の観光まちづくり～」と題して、民間ならではの発想や経験をもとにした新冠町での取組や、中小企業庁「ふるさとプロデューサー」育成事業の研修を踏まえた観光による地域活性化の取組についてのご講演をいただきました。

また、(有)マルテンスストア代表取締役の天野洋海（あまのひろみ）氏から、「日高地域の食材を活用した商品開発について」と題して、北海道「フード塾」の研修を踏まえた商品開発の取組についてのご講演をいただきました。

◆事例発表

日高管内全ての「人・もの・風土」を生かした、ご当地ならではの「おもてなし」を創造し、地域の活性化を目的に、管内全町を網羅した民間主体による組織『HIDAKAおもてなし部会』の活動状況について、代表の田村直人氏からご報告をいただきました。食をきっかけにしたオール日高の連携で、管内の魅力向上を実現し、集客を図る活動に取り組まれています。



◆谷本氏



◆天野氏

☆日高振興局では、今後も食と観光の取り組みを進めてまいります。

◆問い合わせ先

日高振興局産業振興部商工労働観光課

電話：0146-22-9283

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成29年3月31日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「空き家サポートローン」の取扱を開始しました！

空き家の損壊が原因でご近所に迷惑をかけないか心配…

空き家を解体したいけれどお金はどうしよう…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上でしんきん保証基金の保証が得られる方。
- ◎お使いみち : 空き家解体費用および附帯する諸費用などに。
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資期間 : 1年以上20年以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.20%または2.10%(リピートプラン該当の方)
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.00%または1.90%(自治体から空き家解体に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「空き家リノベーションローン」の取扱を開始しました！

空き家をリフォームして賃貸したい…

空き家をとり壊して敷地を駐車場に造成したい…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上で完済時の年齢が76歳以下の方、株ジャックスの保証が得られる方。
- ◎お使用道具 : 空き家を賃貸するための改築・改装の費用、空き家解体後の駐車場等の造成費用や土地の有効活用に係る各種設備費用、空き家の防災・防犯上の設備対策資金。
- ◎ご融資期間 : 1年以上10年以内
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.70%
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.50%(自治体から空き家の解体及び、空き家を賃貸するための改築等に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成28年4月1日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

お取引金利 変動金利型: 基準金利3.20%→最優遇金利1.30%(保証料は別途加算)

固定金利型: 基準金利4.00%→最優遇金利2.10%(保証料は別途加算)

子育て応援低減▲0.30%、29歳以下低減▲0.20%

※適用されるお取引金利は、当金庫とのお取引内容により異なります。

※子育て応援低減は、18歳以下のお子様がいる方が対象となります。18歳以上でも、大学や各種専門学校等に通われている場合は低減の対象となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店:本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店:本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外ATMは、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>